

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		子育て支援センター運営事業		担当課	教育総務課	担当係	幼稚園支援係	管理番号	6110		
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	幼稚園教育要領					
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		未就園児の親子を対象に、地域の子育て支援の拠点として公立幼稚園の教育機能や施設を活用し、子育て広場を実施する。									
目的 ※何のために		少子化・核家族化に伴い、幼児教育（子育て）に不安や悩みを持つ保護者が増加しており、それら保護者に対する子育て支援を行うことで不安や悩みを解消する。									
対象 ※誰・何を対象に		深谷市在住 2歳から5歳までの未就園児親子。									
手段 ※どのように		地域の子育て支援の拠点となる公立幼稚園8会場の教育機能や施設、公共施設（公民館、ビックタートルなど）を活用し、専門家などによる子育て講演会などを行う。									
成果 ※何を求めるか		子育てに関する不安や悩みを解消する保護者を増やしていく									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）	
		一般会計	10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費	就園前幼児教育支援事業	2, 245, 857	
		一般会計	10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費	就園前幼児教育支援事業	435, 279	
本事業の 主な業務		・ 子育て支援センター運営							・		
		・ 子育て講座の開催							・		
		・ 子育て相談の実施							・		
		・							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		子育て公開講座開催子育てひろば開催子育て相談実施	子育て公開講座開催子育てひろば開催子育て相談実施	子育て公開講座開催子育てひろば開催子育て相談実施	子育て公開講座、ひろば開催子育て相談実施子育て支援センター事業準備	子育て支援センター事業実施	子育て支援センター事業実施
事業費	予算（現額）	235, 000	220, 000	224, 000	4, 815, 000	3, 041, 000	3, 532, 000
	決算額	198, 146	190, 302	180, 029	4, 607, 770	2, 681, 136	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	277, 000	1, 013, 000
		県支出金	0	0	0	277, 000	1, 013, 000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	198, 146	190, 302	180, 029	4, 607, 770	2, 127, 136	1, 506, 000
人件費	従事職員数（人）	0. 42	0. 42	0. 42	0. 09	0. 39	0. 47
	人件費相当試算※	3, 267, 180	3, 268, 440	3, 301, 620	732, 240	3, 027, 147	3, 821, 734
総事業費試算		3, 465, 326	3, 458, 742	3, 481, 649	5, 340, 010	5, 708, 283	7, 353, 734

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 1	実績値の算出式		回						
	子育てひろば全体会開催回数	目標値		3	2	2	2	0	0
		実績値		2	2	2	0	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			2回を目標値と設定する / 全体会開催回数					
活動指標 2	実績値の算出式		回					0	
	子育てひろば各幼稚園会場開催回数	目標値		27	27	27	27	0	0
		実績値		27	27	27	14	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			9園×3回の27回を目標値と設定する / 延べ開催回数					
活動指標 3	実績値の算出式		人					0	
	子育てひろば参加者数（親子）	目標値		1080	1080	1080	1080	0	0
		実績値		778	868	659	180	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			参加者数1,080人を目標値と設定する（15組×9園×2名（親子）×4回） / 述べ参加者数（親子）					
成果指標 1	実績値の算出式		%					0	
	悩み事が解消された人の割合	目標値		100	100	100	100	0	0
		実績値		97.53	90	91	93	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			子育てに関する悩み事が解決したと回答した人の割合100%を目標値と設定する。 / アンケートの結果					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	令和3年度は子育てひろばを廃止し、深谷東幼稚園の敷地内に開設した「深谷東子育て支援センター」の運営により、保護者の子育てに関する不安や悩みを解消するために事業を実施した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	年間を通して「深谷東子育て支援センター」を運営し、9,045人の親子に利用していただいた。令和2年度まで実施していた「子育てひろば」より多くの市民に利用していただいた。
			評価者 幼稚園支援係長 小林 翔

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	コロナ禍ではあったが、適切に感染予防対策を実施し、できる限り多くの親子に参加してもらえるような規模を考え、事業を実施することができた。また、週5日の実施を継続したことで、「週5日型」として国・県の補助金を受けて一般財源の支出を抑えることができた。
			評価者 幼稚園支援係長 小林 翔

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	深谷東幼稚園が令和3年度の開園であったため、子育て支援センターも令和3年度からの開始となった。
達成状況及び その効果	深谷東子育て支援センターは初年度であったため、翌年に向けて振り返りを行い、令和4年度の事業に活かしていく。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	子育て支援センター運営事業	担当課	教育総務課	担当係	幼稚園支援係	管理番号	6110
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>コロナ禍の影響もあり、深谷市の子ども数は急激に減少しており、子育てしやすい環境の整備は重要な課題となっている。引き続き、保護者がいつでも利用できる子育て支援センターを運営し、子育ての悩みや相談に応じていく。運営や事業の実施にあたっては、業務の効率化や補助金の活用を継続していく。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	次長兼教育総務課長 松村 一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和5年度の公立保育園2園の民営化により、公立の子育て支援センターが4園から2園になる。令和4年度は令和5年度以降の事業の規模や実施方法について検討を行う。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	現在、建設を予定している幼稚園児童館複合施設の完成後の子育て支援センター機能について、子ども未来部と協議し、どのような体制とするのか検討を行う。

8. 評価指標グラフ

